



第111回定例会では、3月8日に一般質問が行われ、3人の議員が町政全般について質問しました。掲載は質問順で、質問と答弁は、要約し広報委員会が調製したものです。

1 大高 恒藏 議員 (19ページ)

- ①新年度予算と新規事業について
- ②地域経済立て直しのため、地域振興商品券について
- ③ウェスパ椿山の各施設の今後と元職員の就活状況について
- ④令和3年度から高校進学する生徒への補助等の対応について
- ⑤観光振興について
- ⑥人口減少対策の一環として婚活と不妊治療の助成について
- ⑦高齢者医療について
- ⑧コロナ対策検討委員会などについて

一般質問とは、議員が町の行財政全般にわたり、政策、将来に対する方針などについて考え方を質へ導くものです。



2 今 勝吉 議員 (25ページ)

- ①学校のＩＣＴ環境整備（GIGAスクール構想）について
- ②「八森山町民の森公園」管理について
- ③深浦地区定住促進住宅民間事業者整備管理事業について
- ④生活困窮者対策及び生活保護対応について
- ⑤DV・児童虐待・高齢者虐待について
- ⑥新型コロナワクチン接種について

執行機関に行財政の運営や現行の報告や説明を求め、より良い方向



3 藤田 一則 議員 (28ページ)

- ①地域未来構想20オープンラボ地方創生臨時交付金の活用について
- ②地球規模の気候変動による脱炭素社会の構築について

をたたず